

整形外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 脊柱側弯症に対する前方矯正固定術の術後調査

【研究機関】 北海道大学病院整形外科

【研究責任者】 須藤 英毅
(北海道大学大学院医学研究科脊椎・脊髄先端医学講座・特任講師)

【研究の目的】 脊柱側弯症に対する前方矯正固定術の術後調査を行う。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

1989年以降に北海道大学病院で脊柱側弯症に対する前方矯正固定術を行い、その後北海道大学病院整形外科を受診し、2011年12月までの間にX線、呼吸機能検査を施行し、また国際側弯症学会自己評価票に記入いただいた患者さん。ただし、調査対象期間を2012年5月まで延長する可能性があります。

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（画像検査、呼吸機能検査）

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院整形外科 担当医師 須藤 英毅

電話 011-706-5934 FAX 011-706-6054